

索引

2006年度司書教諭講習
第2回
2006年 8月11日(金) 2時限目

1

thema

索引

2

contents

1. 索引の定義
2. 索引法
3. 索引言語
4. 索引誌・抄録誌

3

索引の定義

1. 雑誌記事や新聞記事, 単行書の中の1章, 詩歌集に含まれる歌や詩, スピーチなど, 文献, 文献集, ファイルの内容に対する系統的な案内を提供するレファレンス資料

『図書館情報学ハンドブック』丸養, 1999. p264

1. ファイル, 文献, 文献集の内容に対する系統的な案内で, 内容にアクセスするために, 内容を評する用語その他の記号と参照文献, コード番号, ページ番号等を規則的に排列したもの

『ALA図書館情報学辞典』丸養, 1988. p84

1. 書物の中の字句や事項を一定の順序に配列して, その所在をたやすく探し出すための目録・インデックス

『広辞苑 第5版』岩波書店, 1998. p1057

4

索引法

1. 国際標準
 1. ISO5963 : 1985 Methods for examining documents, determining their subjects, and selecting indexing terms
2. 主題分析
3. 索引語
4. 索引法

5

主題分析

1. 文献 (document)
 - 索引の対象
2. 主題 (subject)
 - 文献中のテーマを表す概念ないしは概念の組み合わせ
3. 概念 (concept)
 - 思考の単位
 - 一つの概念の意味的な内容は, 他の異なる概念の組み合わせで表現することができる

6

索引語

1. 機能
 1. 一つ概念を表現する
2. 形態
 1. 自然言語から採用した名詞, 名詞句
 2. 分類記号

7

索引語関係用語

1. キーワード (keyword)
 - 一般的に使用される
2. ディスクリプター (descriptor)
 - 索引・検索のためのキーワードの集合で, 統制されているものをシソーラス (thesaurus) と言い, その場合の keyword を descriptor と言う。

8

フリーキーワード

1. 内容
 1. 統制されず, document 中に使用されている語をそのまま索引語として使用した時の, 索引語を言う
2. その他の用語
 1. フリーキーワード (free keyword)
 2. フリーターム (free term)

9

その他

1. 件名標目
 1. MeSH (Medical Subject Heading)
2. 統制
 1. 使用する言語を規制すること
 2. 日常的に使用するのとは異なる機能を言語に規定する
3. 語彙 (vocabulary)
 1. 索引語の全体
4. 索引作成言語 (indexing language)
 1. Vocabulary を体系化したもの

10

索引法

1. 分類
2. 網羅性と特定性

11

分類

概念索引法



自動索引法

12

概念索引法

1. 方法

- 主題の把握
- 主要概念の明確化
- 概念を索引言語中の索引語で表現

2. 特徴

1. 人間が実施することを前提としている

13

主題の把握

1. 主要情報

- タイトル
- 目次
- 著者抄録
- キーワード
- 本文

2. 目的

- 主題の把握

14



15

概念の明確化

1. 目的

- 主題中の概念を明確にする

2. 動作

- 概念の抽出

3. 説明

- 主題は複数の概念により構成されている
- 把握した主題を更に複数の概念で表現する

16

索引語の付与

1. 目的

- 概念を索引語で表現する

2. 動作

- 索引システムで規定されている索引語を採用する

3. 索引語の種類

- Thesaurus : 統制語
- Free keyword : 自然語
- 分類番号

17

結合索引法

1. 内容

- 概念間の関係の取り扱い方に着目した索引法

2. 種類

- 事前結合索引法 (pre-coordinate indexing)
- 事後結合索引法 (post-coordinate indexing)

18

事前結合索引法

1. 特徴

- 概念間の関係を索引作成時点で決める
- 概念間の関係を索引語に保存する

2. 例

- タイトル:「英国における学術情報と図書館」
- キーワード:イギリス, 学術情報, 図書館
- 記録方法(例):イギリス - 学術情報 - 図書館

19

事後結合索引法

1. 特徴

- 索引作成時には概念のみを取り上げる
- 概念間の関係は, 検索時に決める

2. 例

- タイトル:「英国における学術情報と図書館」
- キーワード:イギリス, 学術情報, 図書館
- 記録方法(例):イギリス, 学術情報, 図書館

20

付与索引法・抽出索引法

1. 内容

- 索引語の付与の方法についての索引法

2. 種類

- 付与索引法
- 抽出索引法

21

付与索引法

1. 特徴

- 索引語を付与する場合, 文献中の語彙から与えるのではなく, ある索引語彙から選択した索引語を与える方法

2. 索引語

- 索引語の選択対象は, thesaurus には限定されない

22

抽出索引法

1. 特徴

- 文献に使用された用語を索引語として用いる方法

2. 例

- KWIC (keyword in context)
- 図書の巻末索引

23

統制語索引法・自然語索引法

1. 統制語索引法 (controlled vocabulary indexing)

- thesaurus から索引語を選択し, 索引する方法

2. 自然語索引法(natural language indexing)

- 自由に選択した索引語を使用索引方法
- 抽出索引法も自然語索引法の一種であるが, この場合は, 文献に索引語が出現している必要はない

24

自動索引法

1. 特徴
 - 機械処理：人手を介さずコンピュータで実行する
2. 処理
 - 文献の構成要素から索引語を抽出
 - 名詞を採用
3. 問題点
 - 重要語の判断
 - ・ 統計的判断
 - ・ 事前統制：プログラミング

25

網羅性と特定性

1. 網羅性 (exhaustivity)
 - 概念採用範囲の問題
 - 概念索引法の第2段階で、どの程度広く概念を抽出するによって規定される
 - 原則として概念数を多く採用すると網羅性が高まる
 - or
2. 特定性 (specificity)
 - 採用概念の範囲の問題
 - 採用する概念の範囲が狭いほど特定性が高まる
 - and

26

索引言語

1. Thesaurus の構成
 - descriptor を音順に配列したリスト
 - descriptor を体系順に配列リスト
2. 特徴
 - descriptor の範囲を規定
 - descriptor の意味を規定
 - descriptor の階層構造を規定
3. descriptor の関係
4. thesaurus の機能

27

descriptor の関係

1. 同義関係
2. 階層関係
3. 関連関係

28

同義関係

1. 機能
 - 使用場面での使い分けの統制
2. 表現方法
 - see reference
1. を見よ索引
3. 例
 1. 学術上の名称, 原綴
 2. 製品名, 訳語
 3. 商品名, 一般名

29

階層関係

1. 機能
 - descriptor 間の意味領域の関係を規定する
2. 表現方法
 - broader term
 - narrower term
3. 特徴
 1. narrower term になればなる程意味が特定される

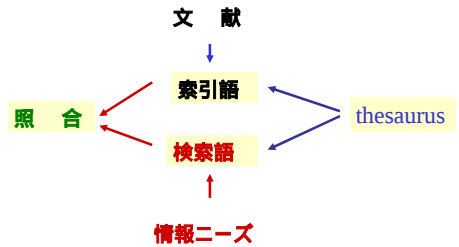
30

関連関係

1. 機能
 - 関連語を指示する
2. 表現方法
 - see also
 - をも見よ索引
3. 特徴
 - 類似概念を示し、検索範囲を広げる

31

thesaurus を用いた検索の概念



32

索引誌

1. 索引誌の種類
2. 索引誌の基本的構成

33

索引誌の種類

1. 雑誌記事索引
2. 新聞記事索引
3. 会議録
4. 判例集

34

索引誌の基本構成

1. 本体
 - 分類順
2. 索引
 - 著者名索引
 - 件名索引
3. シソーラス
 - アルファット順 (五十音順)リスト
 - 分類順リスト

35

Current Index to Journals in Education

1. ERICの概要
2. CIJE の構成
3. CIJE の thesaurus
4. インターネット上の ERIC

36

ERICの概要

1. ERIC (Educational Resource Information Center)
2. 組織
 - 国立の教育情報ネットワーク
3. 構成
 - 16 Clearinghouse, 12 Adjunct Clearinghouse, 1 Affiliate Clearinghouse
4. サービス
 - 教育関係文献利用サービスを提供
5. 出版物
 - Resources in Education, Current Index to Journals in Education

37

Thesaurus of ERIC Descriptors

1. ERIC Categories
2. Example : library
3. Example : annotation - indexes

38

インターネット上の ERIC

1. AskERIC
 - <http://ericir.syr.edu/Eric/>

39